

野川整備工事（その205） 工事説明会

令和7年5月

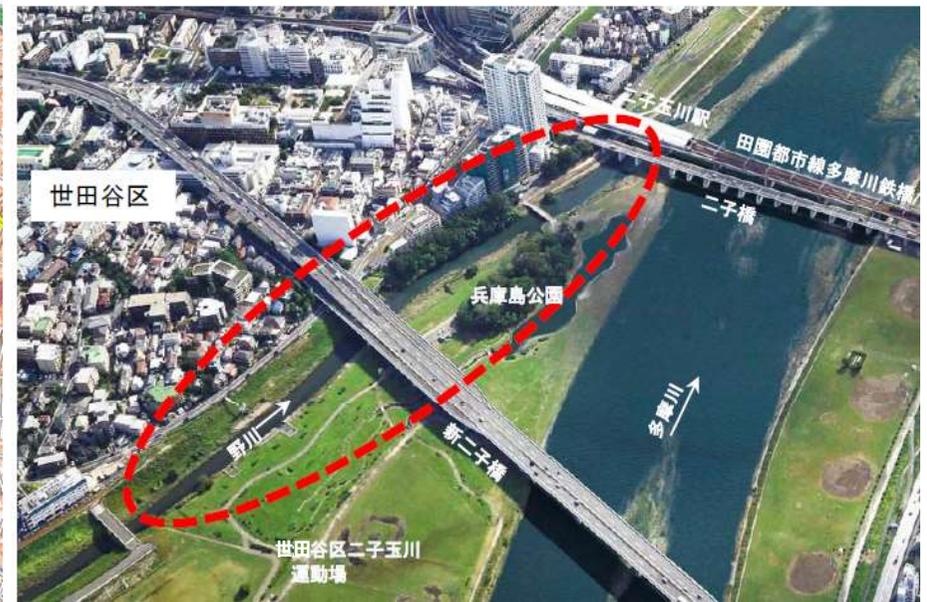
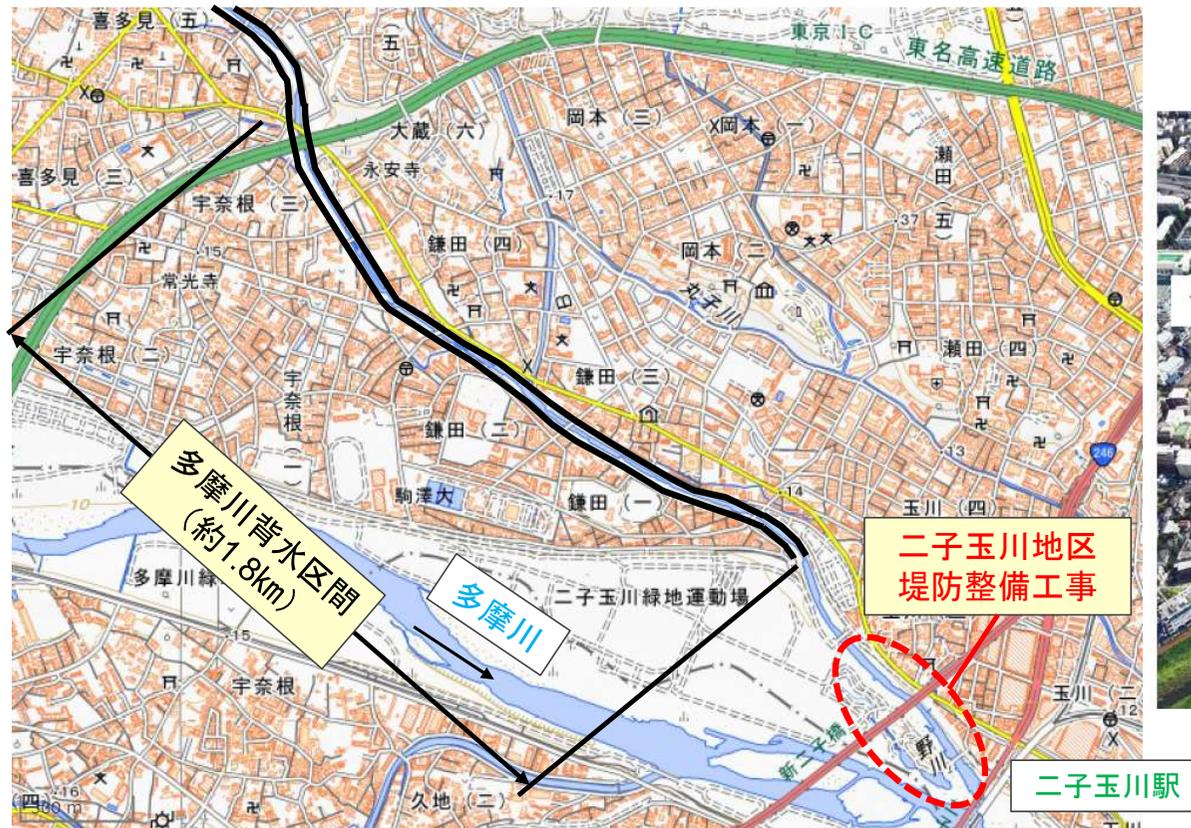
東京都第二建設事務所
工事第二課

○令和元年10月に発生した台風19号では、世田谷区玉川にて多摩川からの溢水による浸水被害が発生
(溢水により面積約0.7ha、家屋約40戸が浸水)



○台風19号の被害を受け、国土交通省京浜河川事務所では「多摩川緊急治水対策プロジェクト」を推進

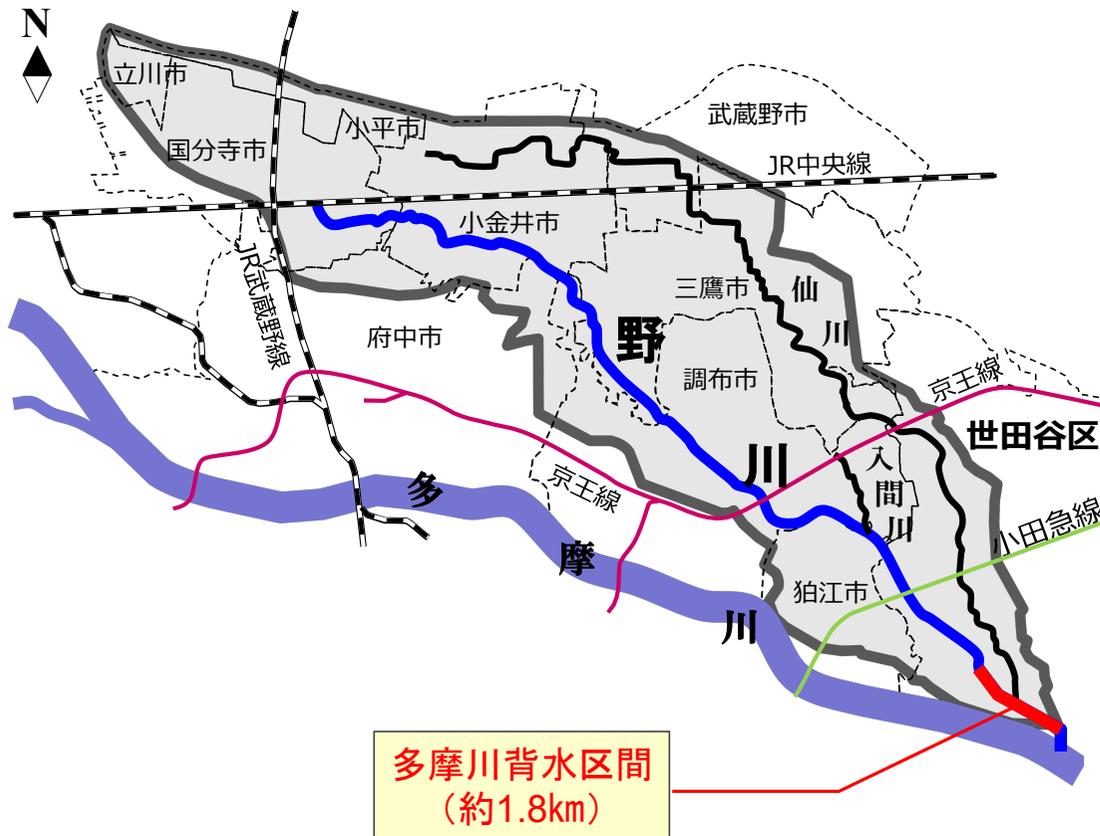
○二子玉川地区の堤防整備工事を施工中



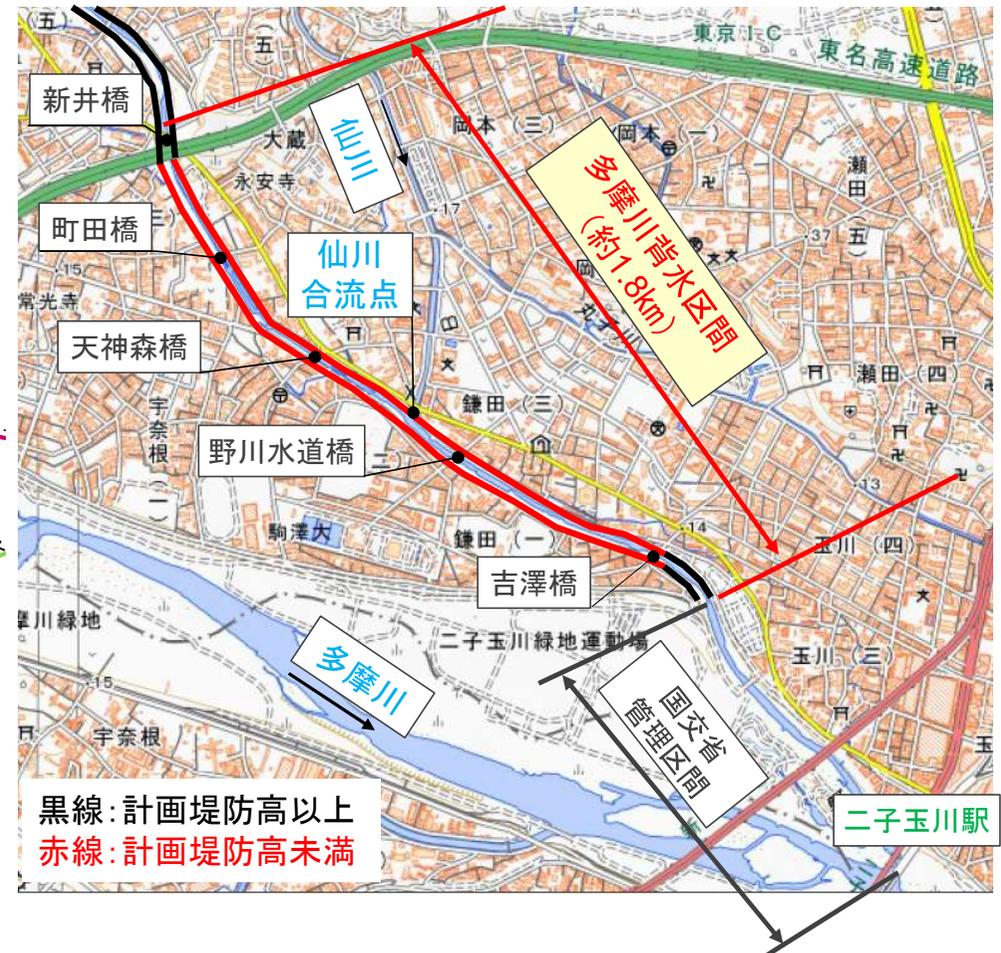
都としても多摩川からの背水の影響による水位上昇に対応するため、**背水区間の整備が必要**

○多摩川の支川である野川の最下流部（多摩川合流点～新井橋）は、多摩川の背水区間となっており、河川整備計画において多摩川計画堤防高（AP+17.205m）までの護岸整備を位置付けている

〈野川流域図〉

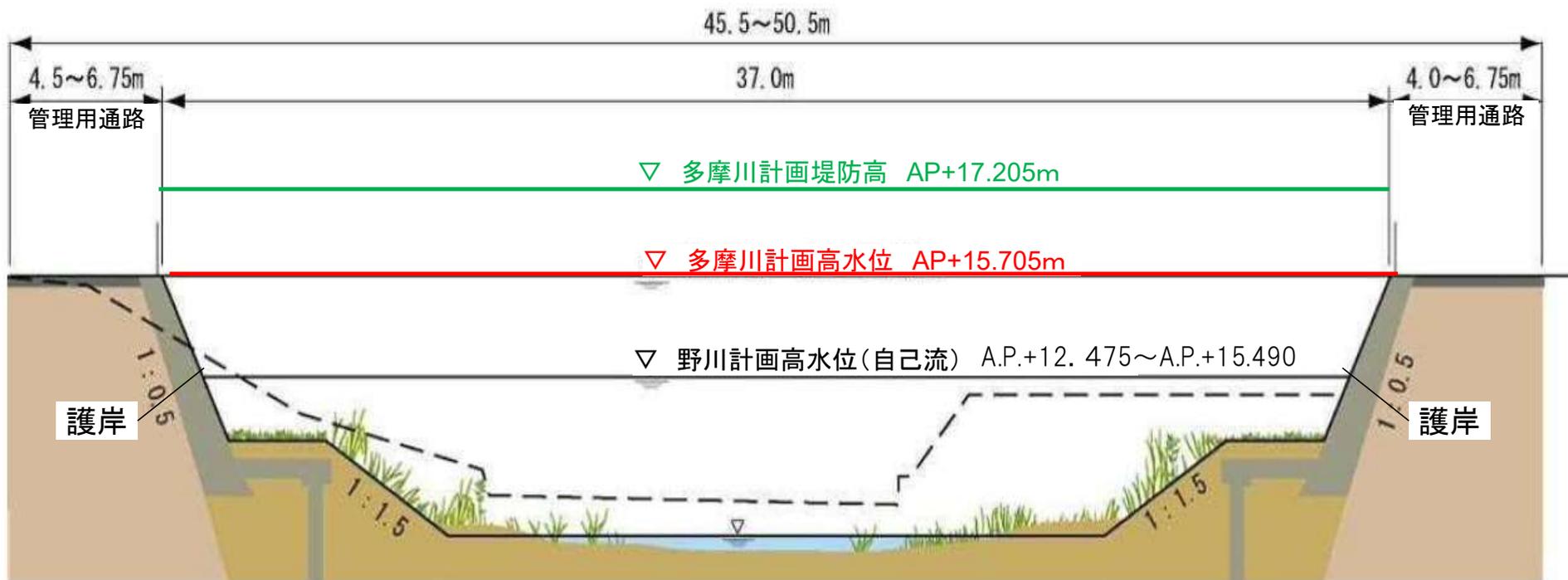


〈案内図〉



○現況、**多摩川計画高水位** (AP+15.705m) までの護岸整備は完了済み

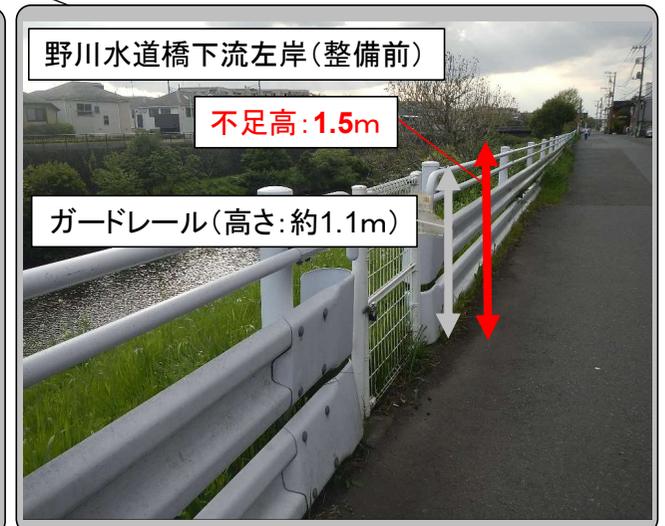
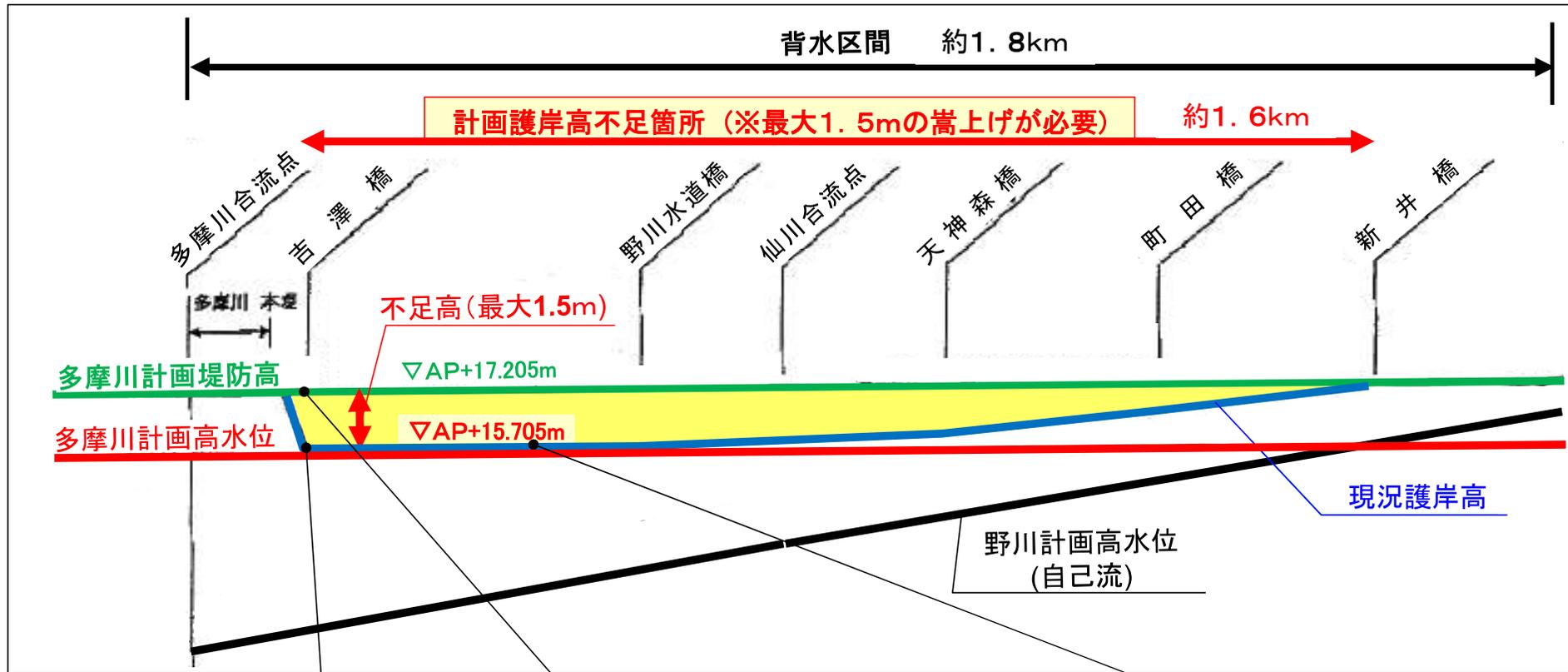
〈野川標準断面図〉



事業概要 ③

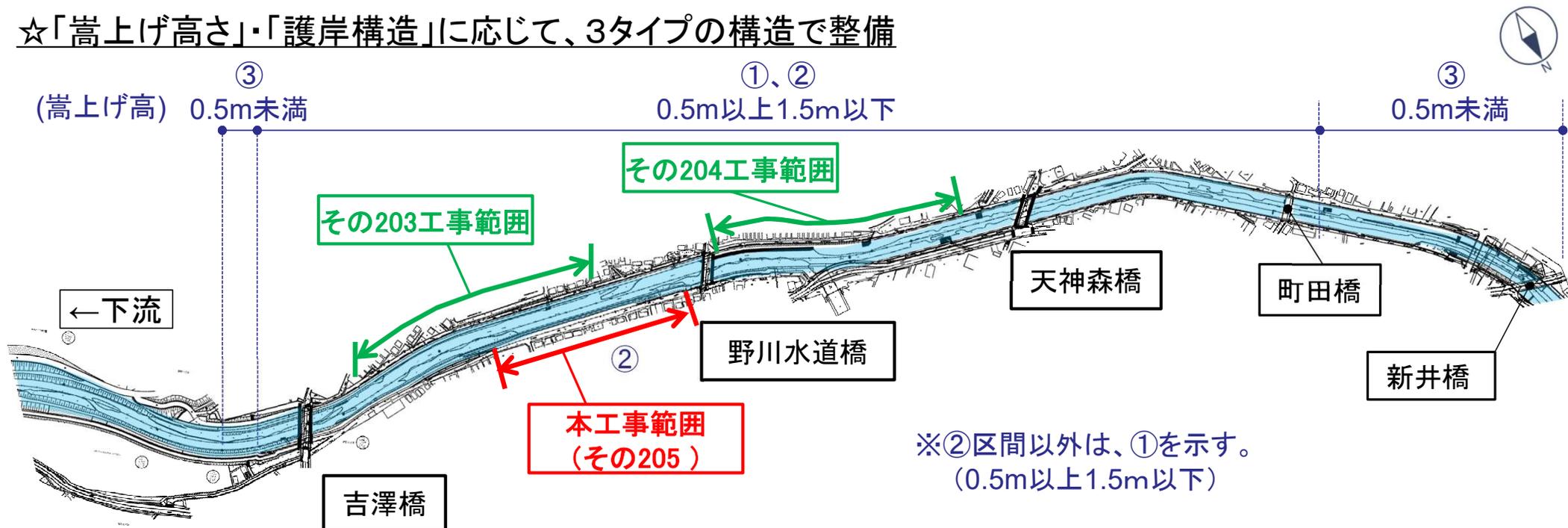
○多摩川計画堤防高 (AP+17.205m=多摩川計画高水位+余裕高1.5m) までの嵩上げを実施

〈背水区間の整備状況〉



野川護岸整備について

☆「嵩上げ高さ」・「護岸構造」に応じて、3タイプの構造で整備



①：タイプ1

コンクリート基礎
+アクリル防水壁

場所打杭

- 嵩上げ高さ: 0.5m以上
- 護岸構造: 石積、コンクリート積

②：タイプ2

コンクリート基礎
+アクリル防水壁

- 嵩上げ高さ: 0.5m以上
- 護岸構造: 土堤

③：タイプ3

重力式擁壁嵩上げ

- 嵩上げ高さ: 0.5m未満

野川整備工事（その205） 工事概要

工事概要

■受注者

京浜建設株式会社

■工事場所

東京都世田谷区鎌田三丁目地内

■主な工事内容

○仮設工（仮設ヤード整備）	一式
鋼矢板圧入工	一式
○河川土工	一式
○護岸工	
逆T式擁壁工	231.9m
場所打杭工	10本
L型擁壁工	20.0m
アクリル防水壁設置工	251.9m
連節ブロック張植生基材吹付	1,204.0㎡
舗装工	459.0㎡
構造物撤去工	一式

■工事期間

令和7年5月下旬～令和8年2月下旬（予定）

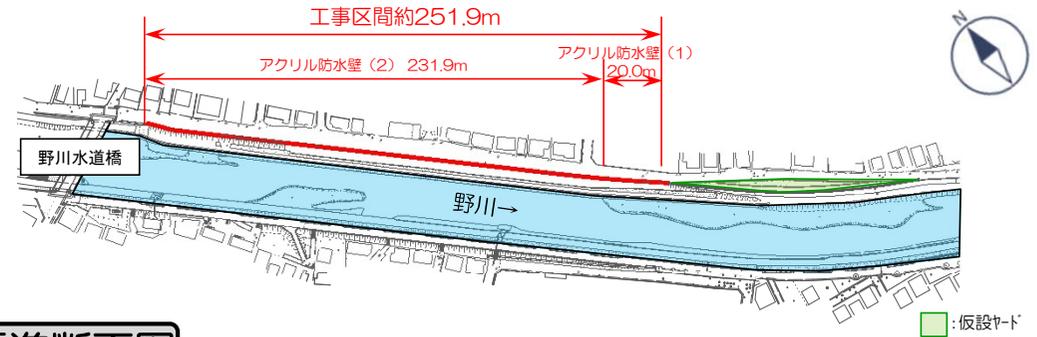
■施工時間

〈昼間作業〉 8：30～18：00

※原則土日祝日は、作業を行いません。

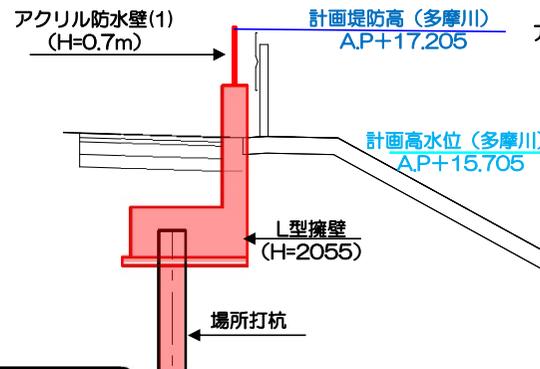
ただし、天候等により変更する場合があります。

工事平面図

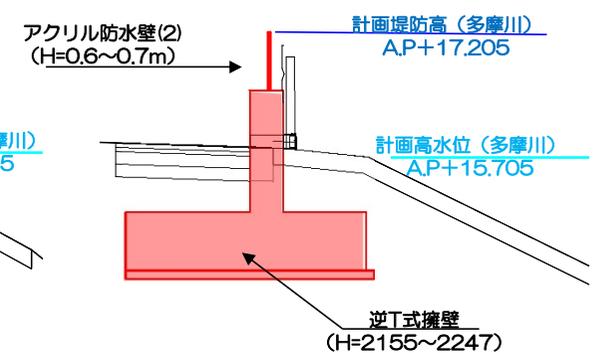


標準断面図

〈アクリル防水壁（1）高さ0.7m〉



〈アクリル防水壁（2）高さ0.6～0.7m〉



工程表

工種	令和7年												令和8年	
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
準備工・調査・片付け工	■	■	■	■	■	■								
仮設工（仮設ヤード整備）						■								
仮設工（鋼矢板圧入工）						■								
河川土工							■							
逆T式擁壁工							■							
場所打杭工														
L型擁壁工														
アクリル防水壁設置工														
連節ブロック張植生基材吹付														
舗装工														
構造物撤去工														

夏期休暇：8月31日～9月1日
冬期休暇：12月31日～1月1日

工事施工フロー（1）

1 準備工 仮設工

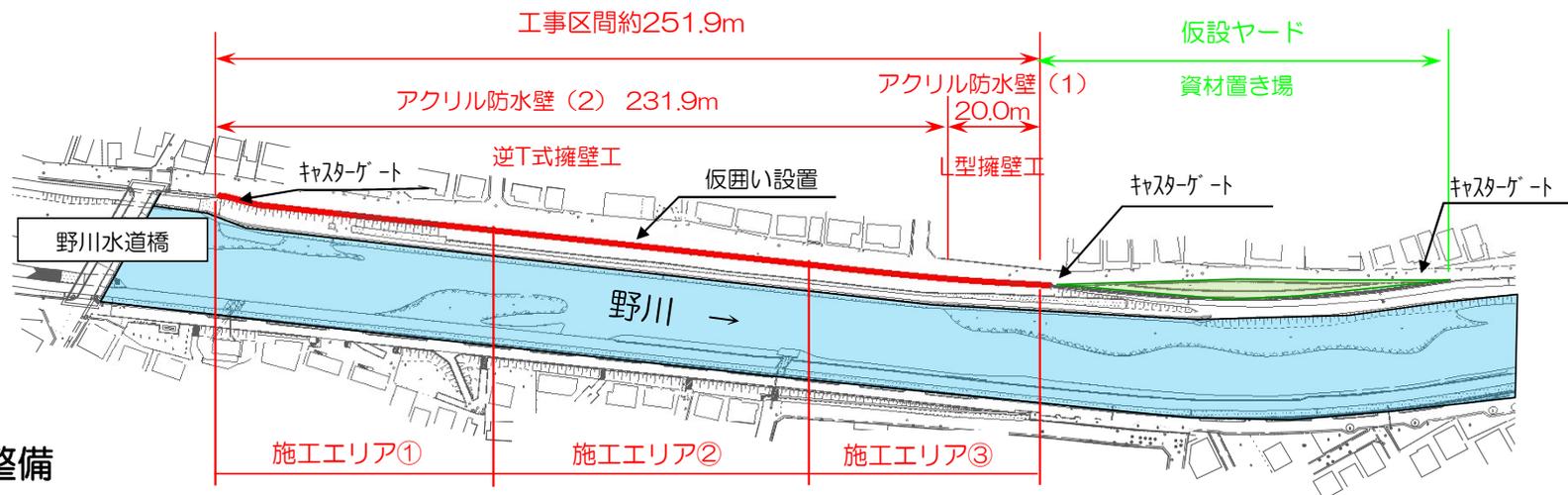
平面図

施工対象箇所：施工エリア①～③

①家屋調査
(施工開始前)

②仮囲い

③仮設ヤード整備



交通規制の関係上、施工箇所を三つのエリアに分けます。
施工順序：エリア①→エリア②→エリア③

施工イメージ



仮囲い



キャストゲート(高さ1.8m)



仮囲い(高さ1.8m)

使用する機械・車両



ユニック車(4t)



0.45㎡ 積バックホウ (クーン仕様)



10~15t積トラック

家屋調査とは

工事による近隣家屋への影響の有無について、正確に判断する資料を得るため、工事の着手前と完了後に家屋及び屋外の工作物を調査するものです。

⇒着手前と完了後の家屋内外の状態を比較し、工事が原因で被害が生じたことが確認された場合、家屋復旧調査を行った後、金銭にて賠償します。

◆家屋への影響が想定される工事内容（例）

- ・鋼矢板圧入、場所打杭削孔掘削時の振動など

家屋調査の内容等

調査会社 中央建鉄株式会社

調査内容 屋内：柱や床の傾斜測定
壁や建具等の状況把握（写真撮影含む）
屋外：壁や塀等の傾斜測定
土間や扉等の状態把握（写真撮影含む）



※調査の際には、皆様方のお立会いをお願いいたします。
※調査は5月下旬から着手することを予定しています。
※撮影した写真を含む個人情報 は 厳重に管理いたします。

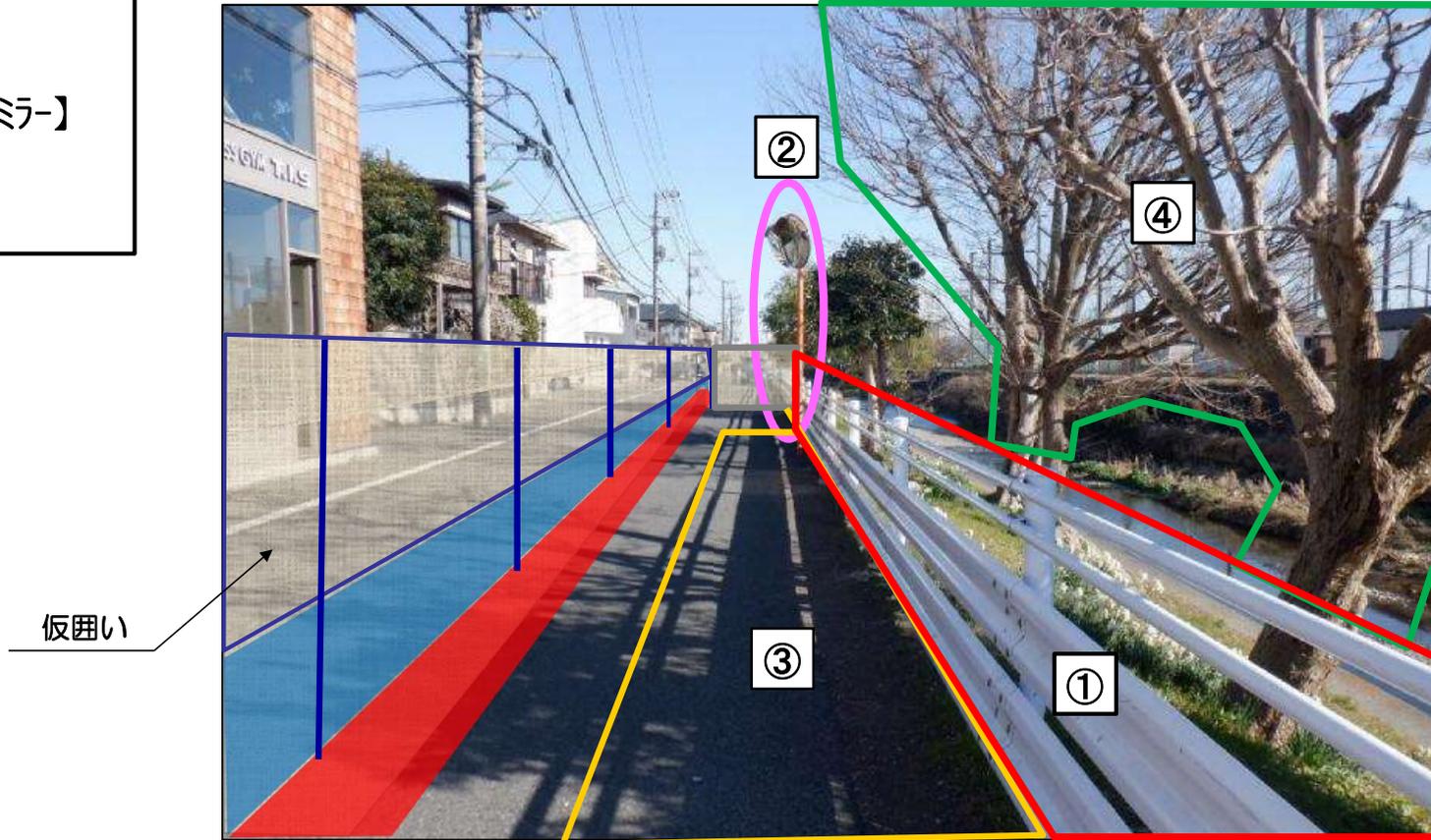
工事施工フロー（2）

2 構造物撤去工

- ① 【ガードレール】
- ② 【標識・カーブミラー】
- ③ 【舗装】
- ④ 【植栽】

施工イメージ

施工対象箇所：施工エリア①～③



使用する機械・車両



ユニック車(4t)



0.45m³ 積バックホウ（クーン仕様）



4～10t積ダンプトラック

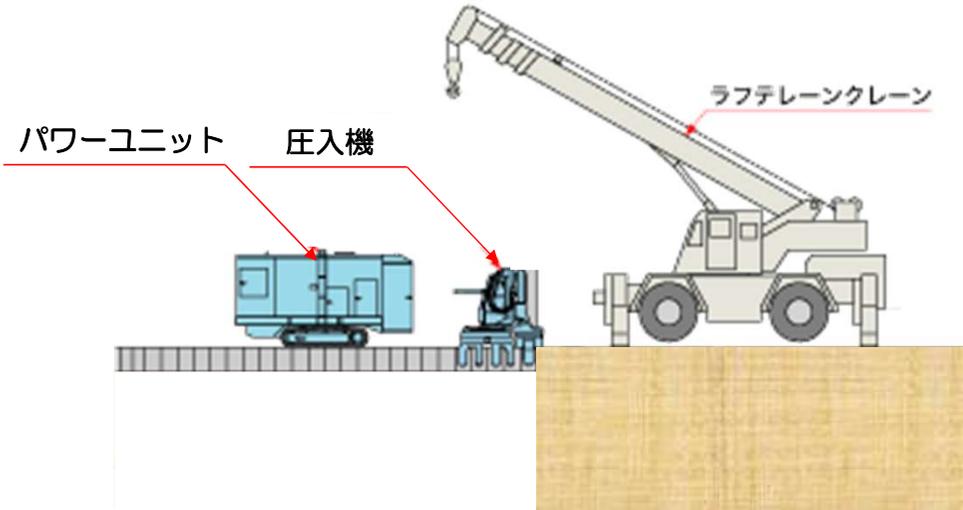
工事施工フロー（3）

施工イメージ

施工対象箇所：施工エリア①～③

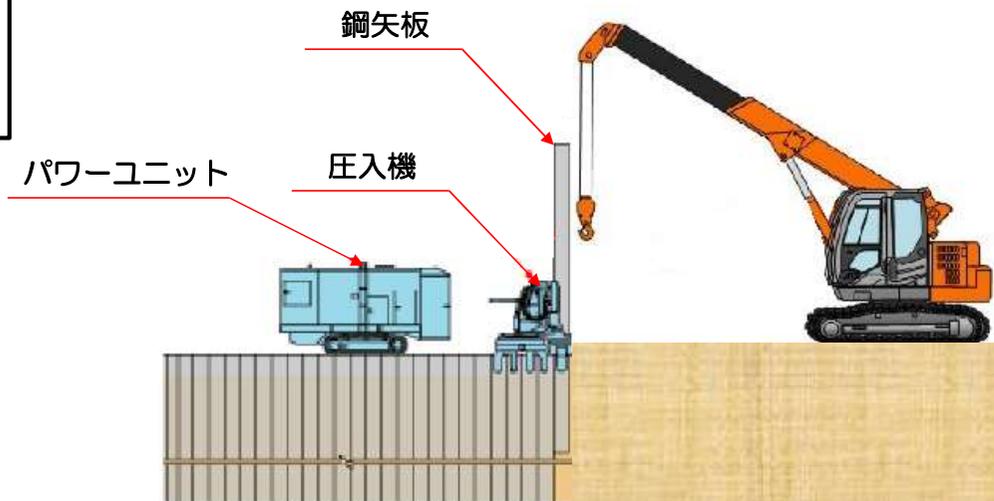
使用する機械・車両

3 仮設工
【鋼矢板圧入工】
資機材搬出入時



50 t ラフテレーンクレーン

4 仮設工
【鋼矢板圧入工】
施工時



4.9 t クローラクレーン



圧入機

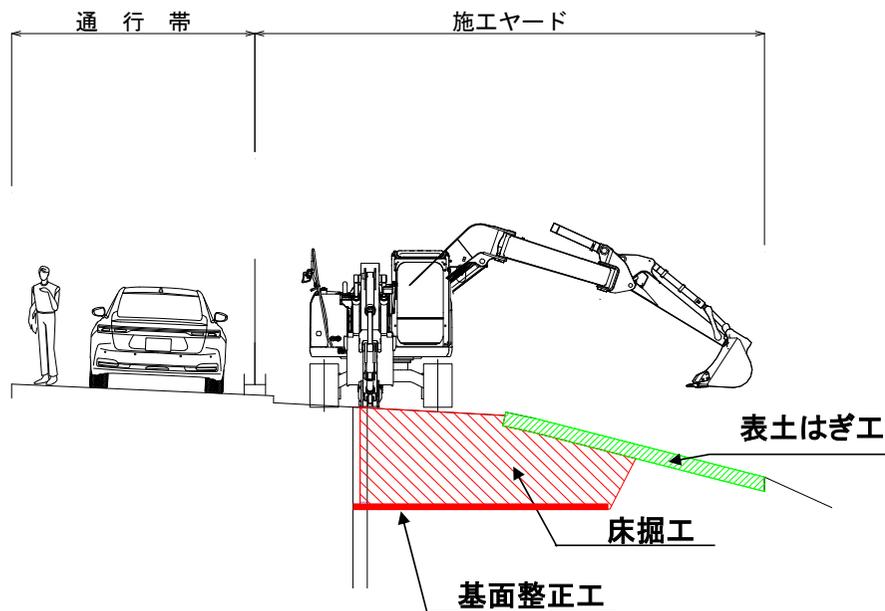
工事施工フロー（４）

施工イメージ

施工対象箇所：施工エリア①～③

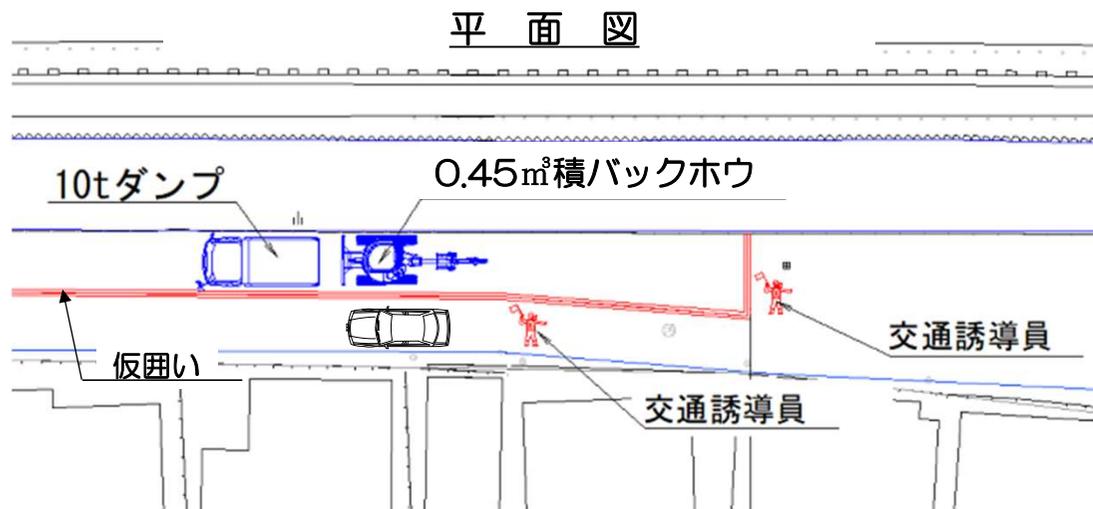
使用する機械・車両

5 河川土工
【表土はぎ工】
【床掘工】
【基面整正工】



0.45^m積バックホウ（クーン仕様）

6 河川土工
【土砂等運搬】



4～10t積ダンプトラック

工事施工フロー（5）

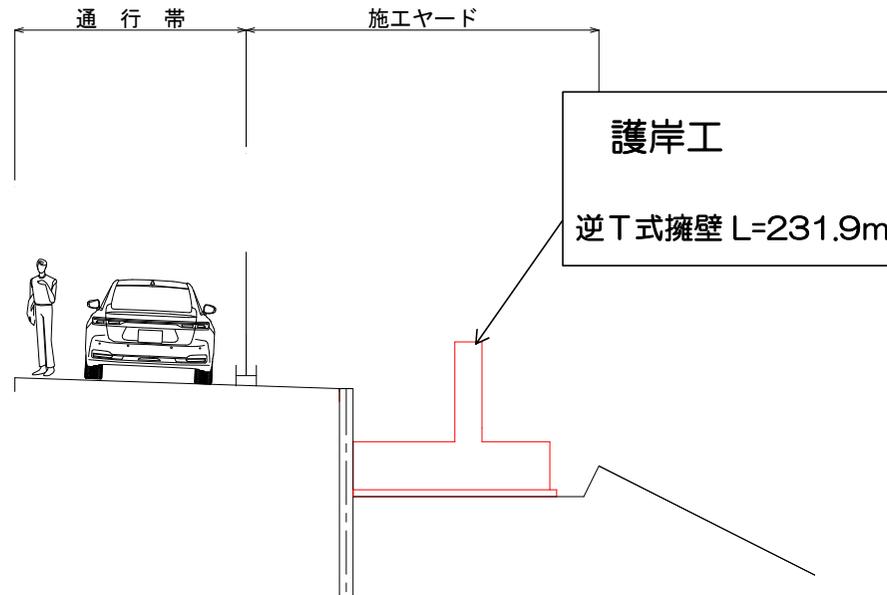
施工イメージ

施工対象箇所：施工エリア①～③

使用する機械・車両

7 護岸工

【逆T式擁壁工】



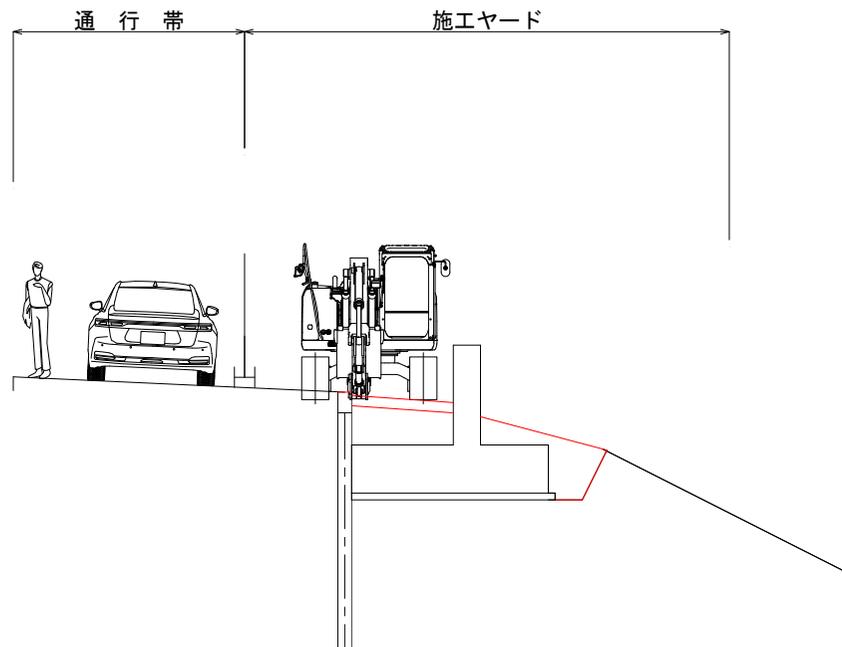
コンクリートポンプ車



コンクリートミキサー車

8 河川土工

【埋戻し工】



0.45m³積バックホウ（クーン仕様）



4～10t積ダンプトラック

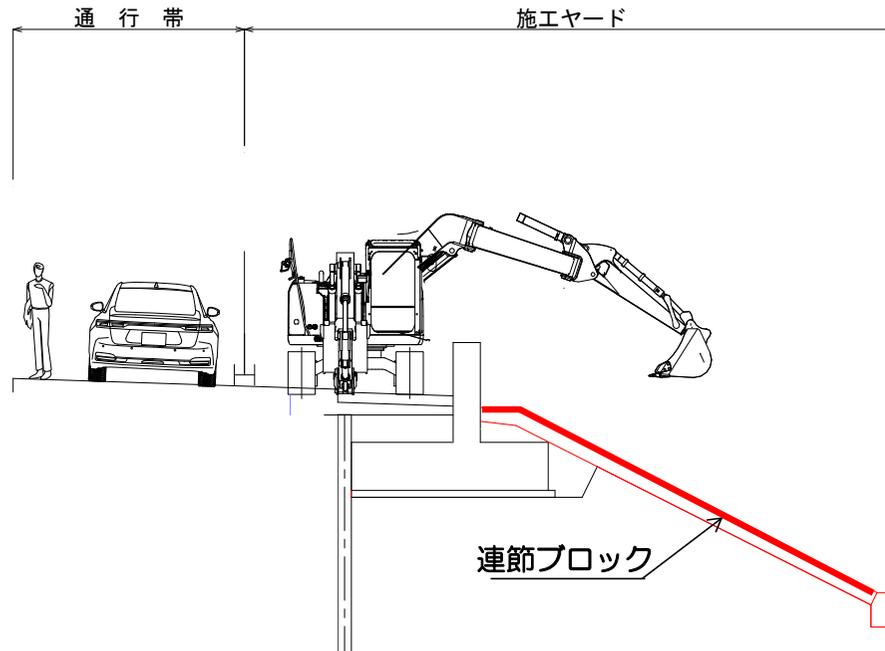
工事施工フロー (6)

施工イメージ

施工対象箇所：施工エリア①～③

使用する機械・車両

9 法覆護岸工
【連節ブロック張】



0.45m³積バックホウ (クルン仕様)



0.15m³積バックホウ



1 t ハンドガイドローラー



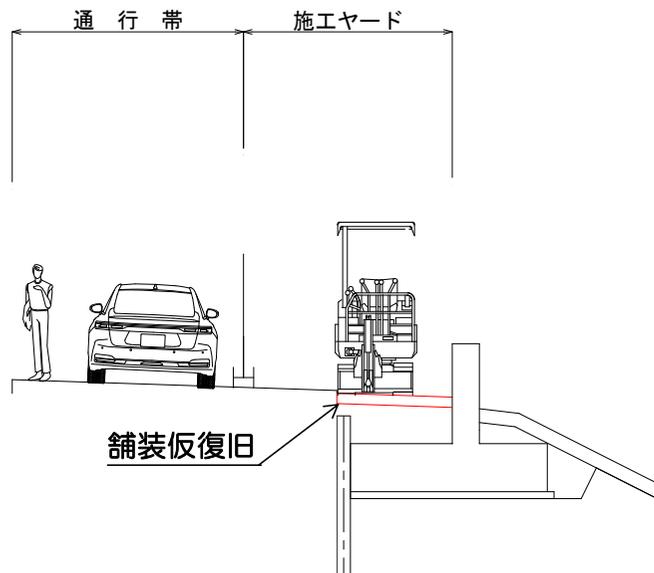
4~10 t 積ダンプトラック



2~4 t コンバインドローラー

10 構造物復旧

【標識復旧】
【舗装復旧】



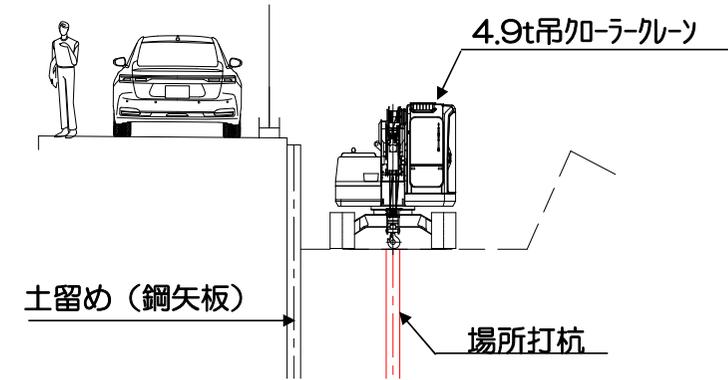
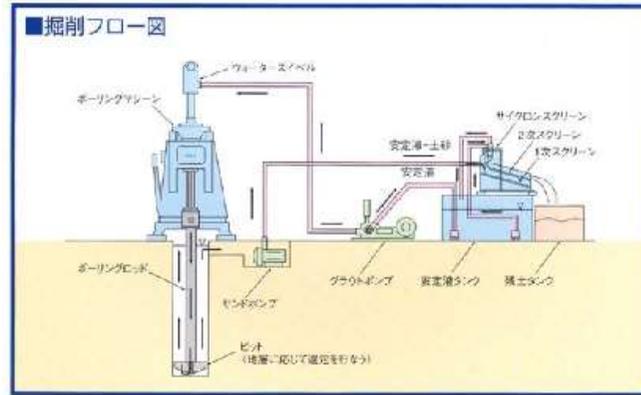
工事施工フロー (7)

施工イメージ

掘削 (ボーリングマシン)

施工対象箇所：施工エリア③

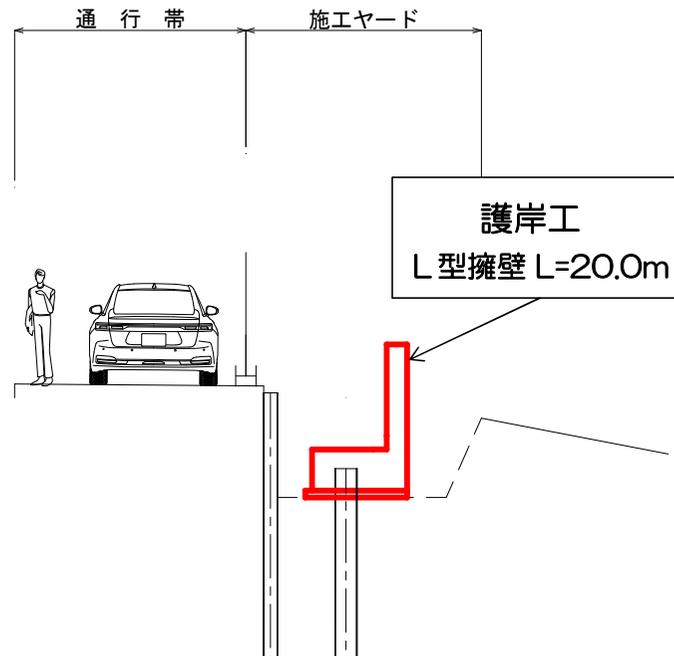
場所打杭 建込み



11 護岸工

【場所打杭工】
【L型擁壁工】

施工イメージ



使用する機械・車両



大口径ボーリングマシン



コンクリートポンプ車



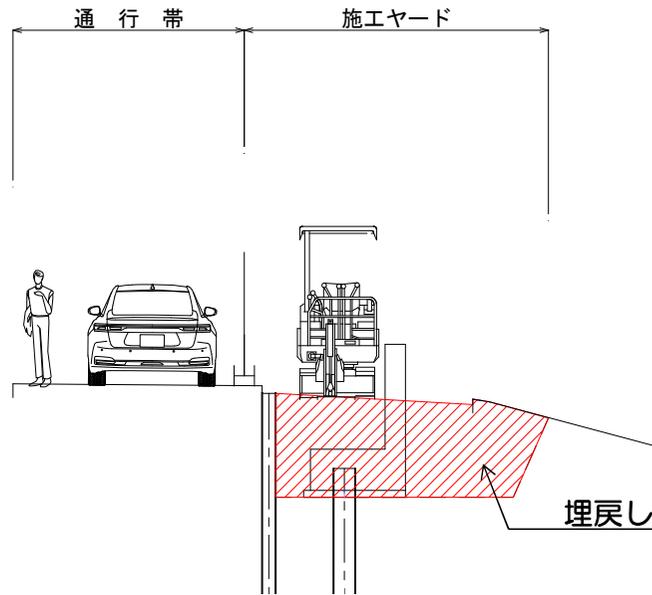
コンクリートミキサー車

工事施工フロー（8）

施工イメージ

施工対象箇所：施工エリア③

12 河川土工
【埋戻し工】



使用する機械・車両



0.15m³積バックホウ



1tハンドガイドローラー

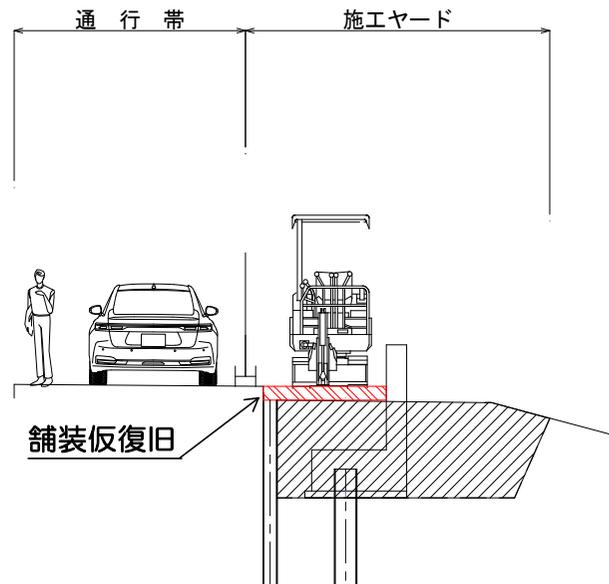


4~10t 積ダンプトラック



2~4t コンバインドローラー

13 構造物復旧
【標識復旧】
【舗装復旧】

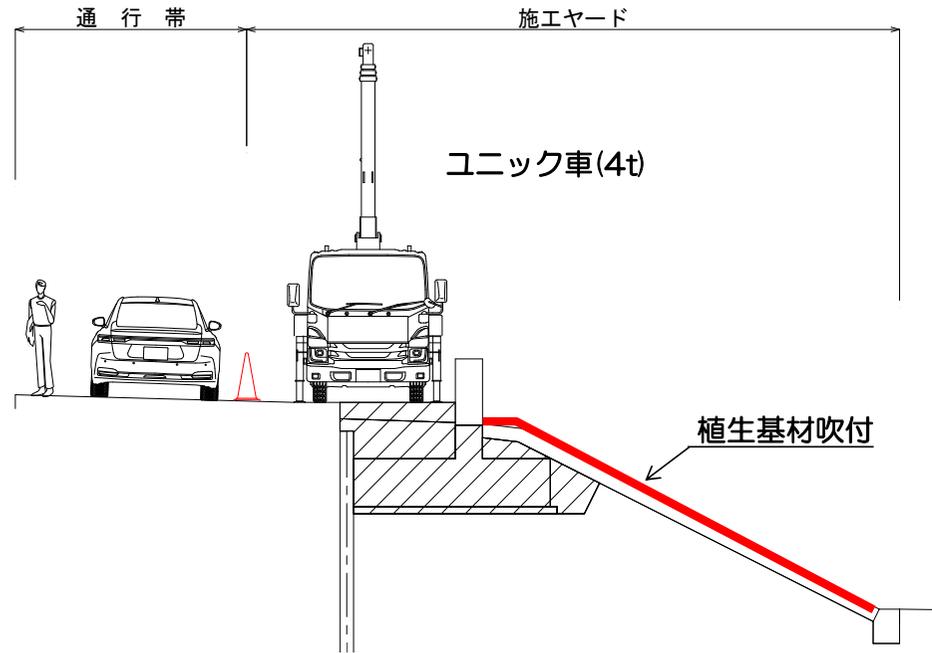


工事施工フロー（9）

施工イメージ

施工対象箇所：施工エリア①～③

14 法覆護岸工
【植生基材吹付】

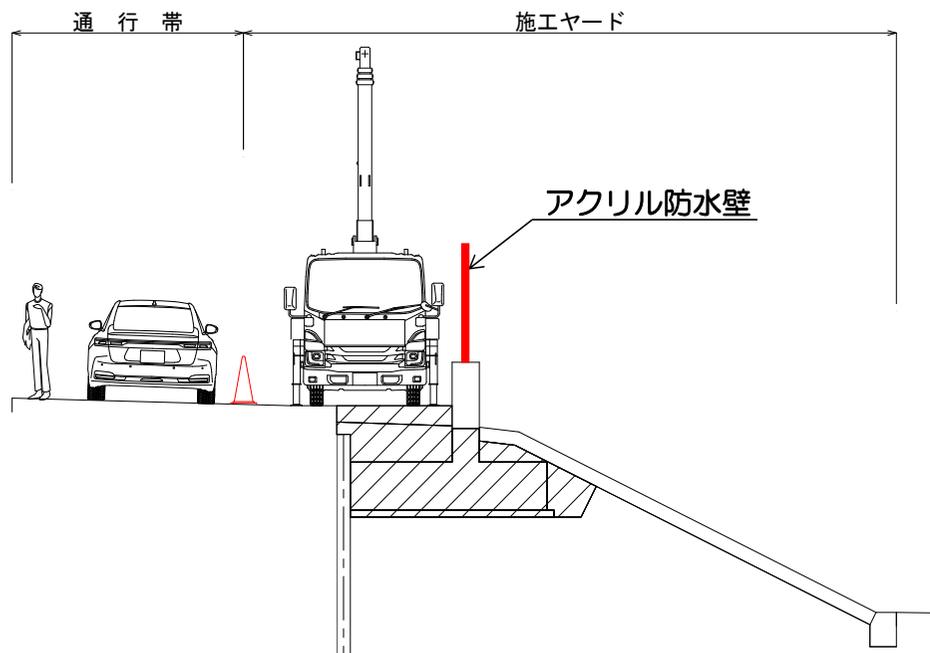


使用する機械・車両



ユニック車(4t)

15 防水壁設置工
【アクリル防水壁設置】



植生基材吹付（イメージ）

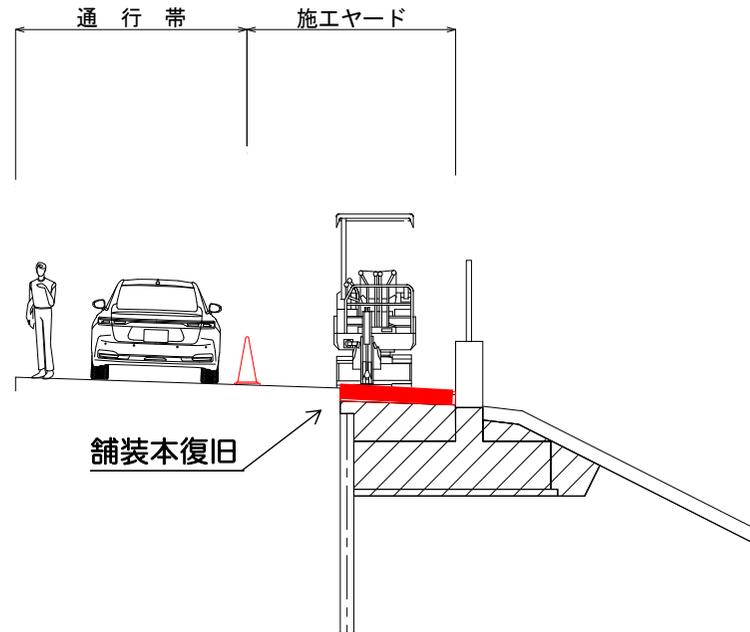


アクリル防水壁（イメージ）

対象施工箇所：施工エリア①～③



施工イメージ



使用する機械・車両



0.15^m積バックホウ



1 tハンドガイドローラー



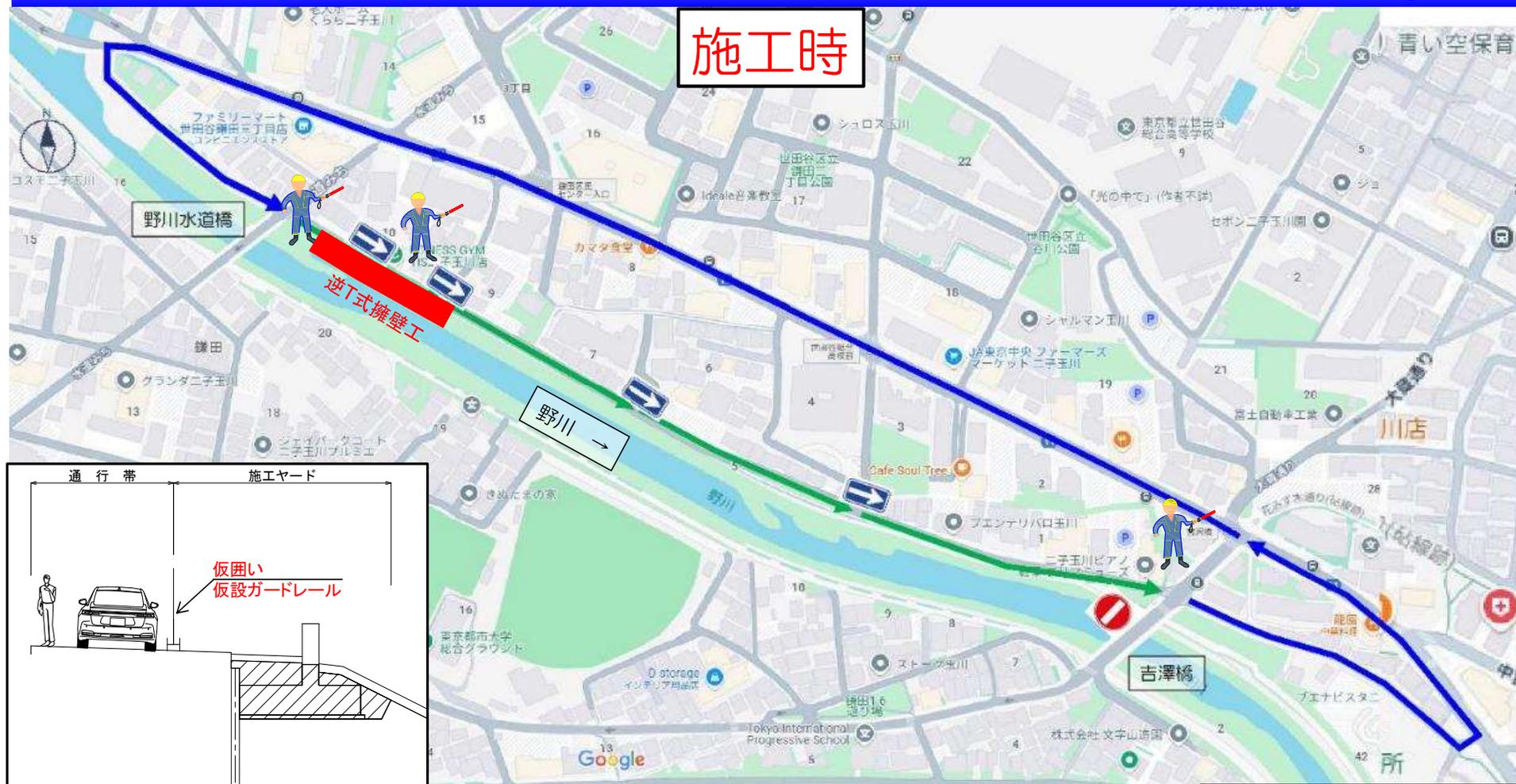
4~10 t 積ダンプトラック



2~4 t コンバインドローラー



作業規制図と交通誘導員の配置について 施工エリア①



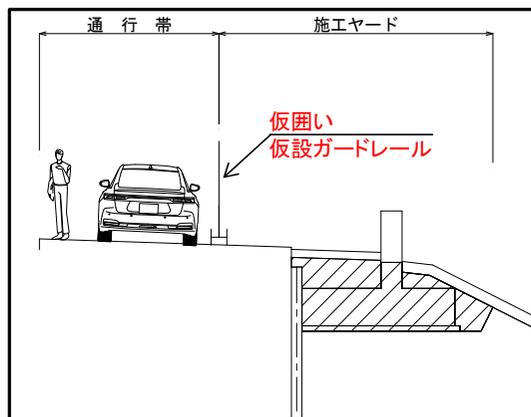
- 工事車両（通勤車両を除く）の搬入・搬出は、午前8時30分から午後5時30分とします。
- 区道の通行は、野川水道橋から吉澤橋まで終日一方通行となります。
- 工事施工中は、作業規制帯と歩行者誘導と吉澤橋に交通誘導員を1名ずつ配置します。
- 資機材の搬出入等のために一時的に通行止めとなる場合があります。
- 通行止め時の沿線住民関係車両については、交通誘導員にて誘導します。
- 通行止めでも歩行者・自転車の通行はできますが、交通誘導員が誘導します。
- 原則、土、日、祝日は休工となります。

凡	例
	作業規制帯
	一方通行
	う回路
	交通誘導員

作業規制図と交通誘導員の配置について 施工エリア②



凡	例
	作業規制帯
	一方通行
	う回路
	交通誘導員



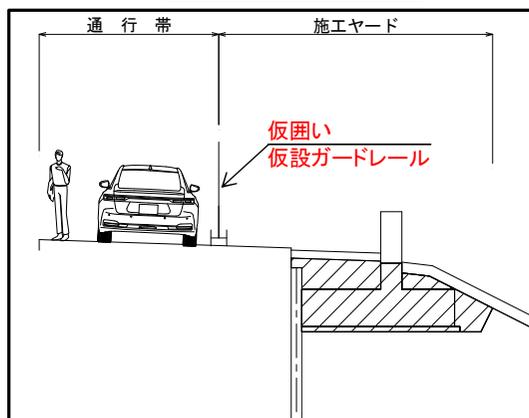
作業規制図と交通誘導員の配置について 施工エリア③



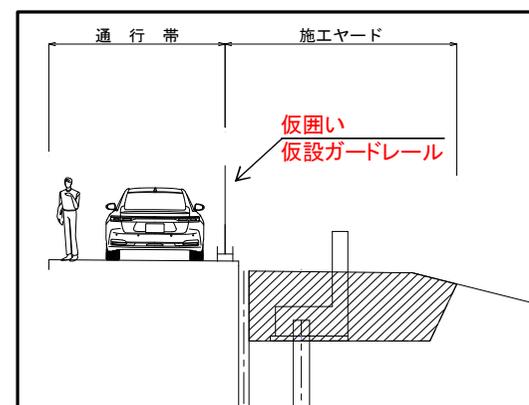
施工時

凡	例
	作業規制帯
	一方通行
	う 廻 路
	交通誘導員

逆T式擁壁工部



L型擁壁工部



使用する機械・車両

- ・低騒音型・低振動型・排出ガス対策型の機械、
使用車両は、ディーゼル車規制適合車を使用します。



振動・騒音・防塵対策

- ・工事に使用する機械の振動・騒音については、振動騒音規制法や東京都環境確保
条例に基づいて、十分注意して作業を行います。
- ・現場周辺は常に路面の清掃を行い、必要に応じて散水を行い防塵対策に努めます。

火災防止

- ・危険物、可燃物等は現場に保管せず万一の為に
消火器・水入バケツを常備します。



【問い合わせ先】

★野川整備工事全般に関すること

東京都第二建設事務所 工事第二課 設計担当

⇒03-3774-9156

★野川整備工事（その205）に関すること

東京都第二建設事務所 工事第二課 工事担当

⇒03-3774-6693

★野川整備工事（その205）の内容や施工方法等の詳細に関すること

受注者：京浜建設株式会社

⇒080-3930-4802

ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解・ご協力お願い致します